宮城県富谷高等学校
同窓会報
第17号
平成28年3月1日発行

発行
宮城県富谷高等学校
同窓会
〒981-3341
宮城県黒川郡富谷町
成田二丁目1番地1
宮城県富谷高等学校内
TEL 022-351-5111
FAX 022-351-5112

同窓会創立20年にむけて

同窓会会長
本間 大介

皆様、また一年ぶりのご挨拶になります。富谷高校同窓会会長をさせていただいております本間大介でございますが今年は38歳になる年となります。高校卒業から20年。つまり来年、富谷高校同窓会も発足20年を迎えます。まだ、同窓会は成人にすらなっていなかったのですね。私はその期間の半分にならないくらいを同窓会会長として過ごしておりますが私個人の感覚としましてはまだ20年経ってなかったのかぁ。というのが正直なところの感想でございます。私にとって同窓会の会長などという過ぎたる肩書きはプレッシャーですからね(笑)さて、いろいろな創立からの歴史の浅い同窓会にはありがちな問題ですが、富谷高校同窓会も例にもれずこの問題は払拭することができません。それは、人員不足です。単純な問題ですが、根深い問題です。同窓会の運営というのは決して面白い仕事ではありません。基本的には同窓会費の出し入れの是非や監査、役員会、総会等の日程調整など事務仕事(大半は高校の事務局でやっていただいていますが)です。少しずつ役員のプライベートを削っていただいてなんとか運営しております。役員達にメリットがあるわけではないので完全な善意のみで成り立っているわけです。こんないたらない会長の下、役員の皆さんにはとても感謝しております。彼ら彼女らが投げてしまえば同窓会は立ち行かなくなってしまいますので。今はまだ皆さんにとって同窓会の必要性は薄いのだろうとは察しております。しかし、何度かこの会報にも書かせていただきましたが同窓会がないのは寂しいな…。と思うのはきっともっと先なのだと思います。まだまだ私達の年代は私生活も充実し時間を割くのが難しいことは重々承知はしているつもりでございます。ですが、どうかその同窓会が必要になるだろう将来を想像していただいて少しずつ同窓会の皆様のお力をお貸しください。具体的になにかをしていただくというわけではなく総会等に顔を出していただくだけでいいのです。役員の方は自分が役員だったと思い出していただくだけでもいいのです。少しでも同窓会との繋がりを思い出して下さい。お願いいたします。なんだか、ご挨拶というよりはお願いとなってしまいました。申し訳ありません。どうかよろしくお願いいたします。みんなで同窓会をつなぎ、若い頃はこうだったよね！などと同窓会で笑い合えるおじいちゃんおばあちゃんになりましょう。

同窓会のさらなる発展を

校長
阿部 修一

同窓会のみなさまには、母校の教育振興と在校生への激励のために、平素から特段のご支援をいただき心から感謝申し上げます。

本日、第二〇回生二百七十三名が母校を巣立ちました。同窓会の正会員数も六千名を超える大所帯となりました。先輩方が県内を始め国内外で幅広く活躍されていることは誇らしい限りです。

昨秋、うれしいニュースが飛び込んで来ました。本校六回生の先輩が白洲梓のペンネームで執筆した小説「最後の王妃」が、二〇一五年度集英社「ノベル大賞」に選出され、同社のコバルト文庫から出版されました。白洲さんの今後の活躍がすごく楽しみです。

さて、母校は、昨年度の十月にユネスコスクールへの加盟が認可されました。ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。

本校では、人文コースが人権・平和について、国際コースが環境についての学習テーマを掲げて取り組む計画をたて、ユネスコスクール加盟元年としての今年度は、各コースごとのテーマに沿った講演会や修学旅行を実施しました。今後は、ユネスコスクール事業の有効活用により、母校富谷高校の教育活動のさらなる充実に努めていく所存ですので、同窓生のみなさまにも一層のお力添えをよろしくお願いいたします。

冒頭に記したように、母校ではこのたび二〇回生が卒業を迎えました。創立から二〇年が過ぎ、先輩方の頑張りと関係各位の温かいご支援のおかげで、富谷高校はしっかりとした足跡を刻んできております。

平成九年三月に産声をあげた本校の同窓会組織もこの三月で十九才になりました。来年には創立二〇周年を迎える運びです。同窓生の数も増え、一回生はまもなく四〇代に手の届くところまで来ており、年齢層もだいぶ厚くなってきつつあります。社会の第一線で大いに活躍されている先輩方も年ごとにその数を増していることをとても頼もしく思っております。

本間会長が昨年のこの会報に熱い思いを綴ったとおり、役員の方々はこの同窓会組織を盛り上げようとお互いに力を合わせて頑張っております。

いまは高度情報化時代で、どんなに離れていても瞬時につながり合える時代です。会員のみなさまがお互いに声をかけあって、さらに積極的に同窓会総会・懇親会等に参加いただき、同窓生相互の一層の交流を行い、同窓会活動をますます活発にしていただければ幸甚に存じます。

同窓生のみなさまのますますのご活躍と同窓会組織のさらなるご発展を心からお祈り申し上げます。

同窓会総会および懇親会報告

昨年8月9日に、第18回同窓会総会が富谷高校人文講義室にて行われました。内容は、平成26年度事業報告、平成26年度決算報告及び監査報告、平成27年度事業計画案、平成27年度予算案などです。教頭先生や同窓会会長をはじめ、多くの先生方や卒業生の方々が富谷高校をよりよくしていくために話し合っている姿が見受けられ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

同窓会総会の後は毎年恒例の懇親会です。今回は、16回生である松田、上女鹿が企画・運営をさせていただきました。私は企画・運営という形で今回初めての参加でした。今回参加してみて、率直に「もっと早く参加すればよかった」と思いました。懇親会は、在校当時お世話になった先生方、様々な代の卒業生と交流を深める良い機会になります。在校当時あまりお話する機会が少なかった先生方とゆっくりお話をすることができてよかったと感じております。アトラクションではビンゴ大会を行いました。このビンゴ大会では参加者全員に景品が渡ります。今年度の最大の目玉は、某A社のipod nanoです！他には、かき氷機、タコ焼き器、携帯イヤホン、自撮り棒、充電器、マッサージ機、大型花火、図書券、サマージャンボ宝くじなど様々な景品を取り揃えました。最大の目玉であるipod nanoはなんとビンゴの1人目で当てられてしまいました。図書券かサマージャンボ宝くじかは、現実をとるか夢を追うかでその人の性格が出ていて面白いものとなったと思います。景品が行き渡るごとに先生方や卒業生の方々に喜んでいただいて、買出し側としては嬉しい限りでした。この懇親会は同窓会会長や副会長をはじめとした様々な役員の方々の協力のもと大盛況で終えることができ、感謝申し上げます。

同窓会総会と言うと、堅苦しいイメージがあるかもしれません。しかし、同じ富谷高校で高校時代を過ごした仲間との集まりなので、共通の話題が多く楽しい時間を過ごせることは間違いありません。同窓会総会は、今後の富谷高校の活性化のために必要な行事です。まだ参加したことのない卒業生の方、在校生の方は卒業したら是非気軽に総会、懇親会に参加してみてください。

16回生　上女鹿かれん

同窓会会長のあいさつ

恩師の三浦、藤本先生からのごあいさつ

総会後の懇親会の様子

総会終了時の集合写真

富谷高等学校同窓会ホームページをご存知ですか？

同窓生の皆さん、同窓会のホームページをご覧になったことはありますか？

ホームページを立ち上げて六年目になります。富谷高校のホームページの左の「卒業生の方へ」から、同窓会のページに直接移動できます。住所変更もできます。また、同期会などのお知らせを載せたいという場合はワードなどで作成した文書ファイルをメールに添付してもらえればそのまま記事としてアップしますので同窓会事務局までご連絡ください。同窓生が有効活用できるようなホームページを目指し、今後も更新していきたいと思います。

また「こういうコンテンツがあればいいのに」などのご意見があれば、ご連絡ください。

http://www.tomiya-hs.jp/にレッツアクセス！

平成26年度事業報告

開催日	事　業　名	内　容　等
H26.5.31	第1回三役会	今年度事業のもち方について
6.25	会計監査	監事による監査　２名
7. 5	第1回役員会	決算案、事業報告案、予算案、事業計画案、同窓会総会などに関する審議
8.10	第17回同窓会総会	本校人文講義室
H27.2.27	第2回役員会 同窓会入会式	同窓会入会式準備、次年度日程の素案作成 卒業記念品の贈呈　発送は３月中旬から
3. 1	第19回卒業式 同窓会報第16号発行	

平成27年度事業計画（案）

開催日	事　業　名	内　容　等
H27.2. 1	第1回三役会	今年度事業のもち方について
6.19	会計監査	監事による監査　２名
7. 4	第1回役員会	決算案、事業報告案、予算案、事業計画案、同窓会総会などに関する審議
8. 9	第18回同窓会総会	本校人文講義室
H28.2.29	第2回役員会 同窓会入会式	同窓会入会式準備、次年度日程の素案作成 卒業記念品の贈呈
3. 1	第20回卒業式 同窓会報第17号発行	発送は３月中旬から

平成26年度宮城県富谷高等学校同窓会決算報告書

1　収入の部　（単位：円）

項目	予算額	決算額	比　較	摘　　要
１会　費	1,476,000	1,487,700	11,700	@900円×1,663件、転出者返金△9,000円
２繰越金	391,166	391,166	0	前年度より繰越
３雑収入	834	3,600	2,766	過年度会費納入
合　計	1,868,000	1,882,466	14,466	

2　支出の部

項目	予算額	決算額	残　額	摘　　要
1　運営費	155,000	121,707	33,293	
(1)会議費	40,000	19,221	20,779	役員会会議費
(2)事務費	80,000	77,328	2,672	役員会・総会案内葉書代、データ管理料
(3)需用費	15,000	14,158	842	コピー用紙等
(4)旅　費	20,000	11,000	9,000	役員会旅費
2　事業費	1,556,000	1,409,967	146,033	
(1)総会費	80,000	70,969	9,031	総会開催経費
(2)広報活動費	700,000	605,348	94,652	HP管理運営費、会報発行経費
(3)遠征費補助	150,000	150,000	0	部活動遠征費補助(部活動後援会へ)
(4)記念品費	196,000	183,058	12,942	卒業記念品、新入生校章
(5)慶弔費	30,000	592	29,408	弔電
(6)繰出金	400,000	400,000	0	積立金
3　予備費	157,000	0	157,000	
合　計	1,868,000	1,531,674	336,326	

3　次年度繰越金

総収入額	総支出額	差引残額	摘　　要
1,882,466	1,531,674	350,792	

4　積立金

前年度繰越金	今年度繰入金	定期預金利子	積立金累計	摘　　要
5,235,199	400,000	1,050	5,636,249	

平成27年度宮城県富谷高等学校同窓会予算書（案）

1　収入の部　（単位：円）

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要
１会　費	1,494,000	1,476,000	18,000	@1,800×830名
２繰越金	350,792	391,166	△40,374	
３雑収入	208	834	△626	
合　計	1,845,000	1,868,000	△23,000	

2　支出の部

項目	予算額	前年度予算額	比較増減	摘　　要
1　運営費	155,000	155,000	0	
(1)会議費	40,000	40,000	0	役員会会議費
(2)事務費	80,000	80,000	0	役員会・総会案内葉書代　データ管理料
(3)需用費	15,000	15,000	0	コピー用紙等
(4)旅　費	20,000	20,000	0	役員会旅費
2　事業費	1,556,000	1,556,000	0	
(1)総会費	80,000	80,000	0	総会開催経費
(2)広報活動費	700,000	700,000	0	HP管理運営費、会報発行経費等
(3)遠征費補助	150,000	150,000	0	部活動遠征費補助
(4)記念品費	196,000	196,000	0	卒業記念品、新入生校章
(5)慶弔費	30,000	30,000	0	
(6)繰出金	400,000	400,000	0	積立金
3　予備費	134,000	157,000	△23,000	
合　計	1,845,000	1,868,000	△23,000	

監　査　報　告

通帳及び関係書類を監査したところ、いずれも適正に処理されている事を報告します。

平成27年6月19日

監　事　菅原麗瑛

監　事　高田友麻

富谷高等学校同窓会役員（平成27・28年度）

会　長	本　間　大　介	1回生					
副会長	菅　原　千　洋	3回生	大　町　祐　太	11回生			
会　計	高　山　綾　子	1回生	及　川　拓　也	12回生	和　田　詩　織	12回生	
監　事	菅　原　麗　瑛	16回生	髙　田　友　麻	16回生			
幹　事	竹　下　幸　子	1回生	鈴　木　洋　平	1回生	白　鳥　美　和	2回生	
	村　上　琢　也	4回生	品　川　健　志	5回生	早　坂　友　里	5回生	
	後　藤　信　稔	7回生	高　橋　洸　棋	7回生	石　川　　卓	8回生	
	菅　谷　憲　太	8回生	山　田　由　香	8回生	大　西　智　樹	9回生	
	佐　藤　純　子	9回生	若　生　　遙	9回生	阿　部　大　地	10回生	
	尾　形　祥　平	10回生	星　　瑞　貴	10回生	佐　藤　成　美	11回生	
	森　田　麻　絹	11回生	熊　谷　香　里	12回生	八　巻　睦　子	12回生	
	谷　口　雄　紀	13回生	千　葉　拓　弥	13回生	若　生　あづさ	13回生	
	吉　川　正　洋	14回生	小　鹿　　哲	14回生	田　中　千胡与	14回生	
	中　川　　梓	14回生	若　生　圭　佑	14回生	伊　藤　里　奈	14回生	
	岩　渕　貴　人	15回生	成　田　亜　優	15回生	渡　辺　　愛	15回生	
	佐　藤　隆　介	16回生	瀬　戸　　優	16回生	黒　田　啓　資	16回生	
	泉　　眞　人	16回生	髙　橋　早智子	17回生	吉　田　明日香	17回生	
	鈴　木　夏　織	17回生	渡　邉　裕　太	17回生	石　垣　多佳子	18回生	
	澁　谷　加　奈	18回生	我　妻　昴　樹	18回生	宮　澤　将　之	18回生	
	遠　藤　和　季	19回生	渡　部　す　ず	19回生	陳　　誠	19回生	
	櫻　井　智　子	19回生					
顧　問	米　竹　克　郎	初代校長	伊　藤　紀　彦	第二代	山　田　　守	第三代	
	戸　村　正　昭	第四代	佐々城　　洋	第五代	佐　藤　茂　樹	第六代	
	小　泉　　博	第七代	井上（旧：菊地）智子	初代会長			
参　与	阿　部　修　一	学校長					
事務局	後　藤　浩　之	総務部長	八木沼　由　文	総務部	森　　孝　行	総務部	

富谷高校20回生同窓会 クラス委員名簿

	氏　　名	備考
1組	長　内　勝　登	幹事
	成　澤　歩　実	幹事
2組	菅　原　満　帆	
	新　沼　歩乃果	
3組	荒　木　景　斗	
	吉　田　夏　菜	
4組	大　沼　　由	幹事
	庄　子　亜　美	幹事
5組	嶺　岸　　龍	
	早　坂　京　花	
6組	多　田　翔太朗	
	藤　田　雄　也	
7組	髙　橋　優　斗	
	小　椋　瑞　帆	幹事

クラブ活動報告

運動部

※3年生の出場する総体までの記録です

■硬式野球部
○春季北部地区大会
1回戦　富谷9－0古川黎明
2回戦　富谷4－1古川工業
準決勝　富谷3－14利府
※県大会出場決定
○春季宮城県大会
1回戦　富谷10－1仙台東
2回戦　富谷1－12利府
※県ベスト16
○第97回全国高校野球選手権宮城大会
1回戦　富谷3－8仙台南

■ソフトボール部
○高校総体
一回戦　富谷（仙台高と合同）
4－11仙台西

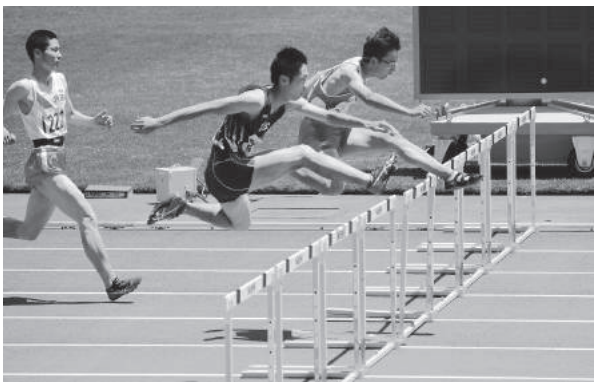
■サッカー部
○高校総体予選リーグ
富谷 5－2松陵
富谷 1－0 榴ヶ岡
富谷7－3仙台東
富谷1－2城南
○高校総体 県大会
富谷1－0築館
富谷0－5仙台育英
○第94回全国高等学校サッカー
選手権宮城県大会予選リーグ
1回戦　富谷5－0築館
2回戦　富谷1－0岩出山
○第94回全国高等学校サッカー
選手権宮城県大会　県大会
1回戦　富谷1－1仙台西
（PK　4－3　勝利）
2回戦　富谷0－7聖和学園

■バレーボール部（男子）
○高校総体
1回戦　富谷0－2白石

■バレーボール部（女子）
○選手権大会（4月）
富谷1－2古川黎明
ベスト16
○高校総体
1回戦　富谷2－0佐沼
2回戦　富谷2－0気仙沼向洋
3回戦　富谷0－2仙台三桜
ベスト16

■陸上競技部
○高校総体
＜男子＞
男子400mH
2位　相澤　一輝（東北大会出場）
○準決勝進出
＜女子＞
女子100mH　佐々木泉
女子400mR
千葉瀬奈・相澤かりん・
佐々木泉・菅原美鈴

東北高等学校陸上競技大会
男子400mH
7位　相澤　一輝



■バスケットボール部（男子）
○高校総体仙塩地区予選
富谷27－114仙台南
予選リーグ
富谷55－45仙台青陵
予選リーグ
富谷50－66泉
代表決定トーナメント
地区予選敗退

■バスケットボール部（女子）
○高校総体仙塩地区予選
富谷104－47松島
予選リーグ
富谷48－61尚絅
予選リーグ
富谷90－62仙台三桜
県大会出場
○高校総体
1回戦　富谷82－67迫桜
2回戦　富谷74－80名取北

■剣道部
○高校総体
団体戦
男子　予選リーグ敗退
女子　予選リーグ敗退
個人戦
男子　阿部　一回戦敗退
望月　一回戦敗退
女子　小野寺　一回戦敗退
吉田　一回戦敗退

■弓道部
○高校総体
男子団体、女子団体準々決勝進出
（ベスト16）
男子個人　金子和樹　準決勝進出

■バドミントン部（男子）
○高校総体
個人対抗戦
ダブルス
永井・前田組、千葉・齊藤組
1回戦敗退
2回戦敗退
嶺岸・阿部組
菅原・青木組
3回戦進出（ベスト64）
シングルス
菅原、千葉、菅原　1回戦敗退
青木　2回戦敗退
阿部　3回戦進出（ベスト64）

学校対抗戦
富谷vs名取　3－0
富谷vs古川黎明　3－2
富谷vs仙台　2－3
3回戦進出（ベスト16）

■バドミントン部（女子）
○高校総体
個人対抗戦
ダブルス
堀田優佳・奥山優里、佐藤亜耶・
高田詩穂里、阿部優花・佐藤美香
……3回戦敗退
佐藤彩乃・浅井美玖
……1回戦敗退
シングルス
佐藤亜耶、中山さやか
……4回戦敗退（ベスト32）
阿部優花……2回戦敗退
堀田優佳……1回戦敗退
学校対抗戦
富谷vs志津川　3－0
富谷vs多賀城　1－3
……2回戦敗退
○国体予選
シングルス
佐藤亜耶、中山さやか
……1回戦敗退

■卓球部（男女）
○高校総体
男子学校対抗
2回戦　3－0　宮城農業
3回戦　0－3　利府
ベスト16
個人戦
【男子シングルス】
●鈴木駿吾
1回戦　0－3　佐藤（古川）
●石橋　豊
2回戦　3－2　市村（聖和）
3回戦　3－2　今野（古川黎）
4回戦　2－3　鈴木（利府）
ベスト32
東北代表決定　1回戦
3－0　高橋（白石）
東北代表決定2回戦
3－0　及川（気仙沼）
東北代表決定3回戦
0－3　岩渕（佐沼）

■ソフトテニス部（男子）
○高校総体
団体戦
富谷 1－② 多賀城
個人戦
1回戦　中村・佐藤（玄）ペア 2－④ 仙台一
2回戦　佐藤（航）・山下ペア 0－④ 東北
尾形・七尾ペア 1－④ 東北
3回戦　相澤・伊東ペア 0－④ 東北（ベスト64）

■ソフトテニス部（女子）
○高校総体
＜団体戦＞
2回戦　富谷 ③－0 白石工業
3回戦　富谷 ②－1 石巻
4回戦　富谷 0－③ 聖和学園
↓ベスト16
＜個人戦＞
1回戦　大野・本林ペア ④－3 古川工業
櫻田・大槻ペア 1－④ 尚絅学院
五十嵐・山本ペア ④－3 古川黎明
2回戦　籠嶋・新沼ペア ④－2 仙台第二
佐藤・赤間ペア ④－0 古川
大野・本林ペア 2－④ 学院榴ヶ岡
永澤・横山ペア ④－3 仙台
五十嵐・山本ペア 0－④ 仙台第二
早坂・高野ペア 2－④ 利府
3回戦　籠嶋・新沼ペア ④－2 石巻桜坂
佐藤・赤間ペア 0－④ 聖和学園
永澤・横山ペア 2－④ 東北
4回戦　籠嶋・新沼ペア 0－④ 聖和学園
↓ベスト32

■テニス部（男子）
○高校総体
個人戦（シングルス）
高橋優斗（5回戦）
佐藤陽介（3回戦）
澤藤隆史（3回戦）
山﨑渚（3回戦）
千葉蒼（2回戦）
小野寺諒（2回戦）
阿部郷（2回戦）
菅原涼太（1回戦）
個人戦（ダブルス）
高橋優斗・千葉蒼（4回戦）
藤井健多・蜂谷暁生（3回戦）
澤藤隆史・佐藤陽介（2回戦）
小野寺諒・阿部郷（2回戦）
団体戦
1回戦　対仙台城南 2－0勝利
2回戦　対東北高校 0－2敗退

■テニス部（女子）
○高校総体
シングルス
3年　桑原夏妃　ベスト16
ダブルス
3年桑原・2年成田組　ベスト16
団体戦
1回戦　富谷 2－0 仙台
2回戦　富谷 1－2 常盤木
○国体予選
シングルス
2年　成田美玖　ベスト16
ランキングポイント獲得
○県民大会
シングルス
2年　成田美玖　ベスト16
ランキングポイント獲得

■ハンドボール部（男子）
○高校総体
1回戦　富谷 8－26 仙台東
○国体予選
1回戦　富谷 13－17 宮城工業

■ハンドボール部（女子）
○高校総体
富谷 3－42 聖和学園
○国体予選
富谷 10－13 佐沼

■水泳競技
○高校総体
200m個人メドレー
16位（3'01"86）
1年 笠原彩音（予選敗退）
100m自由形
30位（1'08"94）
1年 笠原彩音（予選敗退）
15位（1'04"73）
1年 男澤有香（予選敗退）
200m自由形
予選9位（2'22"77）
決勝10位（2'23"16）
1年 男澤有香

■馬術競技
○高校総体
小障害飛越競技H90　1位
山崎魁人

■スキー競技
○高校総体
女子回転　第3位　門間沙貴

■スケート競技
○高校総体
フィギュア競技女子　第2位
岡明日菜

文化部

■文芸部
5月　春の文集『希季』作成　合評会
7月　部誌『陽粒ーひだまりー』制作
合評会
8月　樹咲祭参加　研究発表
部誌配布　等
10月　秋の文集『味』制作　合評会
29日(木)県総文祭　文芸部門
に参加
平成27年度「第12回宮城県高等学校
文芸作品コンクール」審査結果
・俳句部門　入選　森野美恵
・部誌部門　入選
『陽粒ーひだまりー』19号

■自然科学部
7月　親子サイエンスフェスタ
in TOMIYA(富谷町総合運動公園)
8月　樹咲祭　展示発表
11月　生徒理科研究発表会
(仙台市戦災復興記念館)

■吹奏楽部
5月17日　第20回定期演奏会
(仙台市青年文化センター シアターホール)
7月25日　吹奏楽コンクール
多賀城石巻地区大会
高等学校小編成の部　金賞
8月6日　吹奏楽コンクール
宮城県大会 高等学校小編成の部
金賞
8月21日　県高文連マーチング・
バトン練習成果発表会　参加
9月4日～5日
樹咲祭ステージ発表，
ウェルカムコンサート
9月12日　とみやマーチング
フェスティバル　参加
9月20日　全日本マーチングコンテスト
県大会　高校の部　銅賞
10月18日　成田公民館まつり
オープニングステージ発表
10月25日　宮城野区枡江
ふれあいコンサート　ステージ発表
11月7日　富ケ丘公民館まつり
ステージ発表参加
12月20日　アンサンブルコンテスト
多賀城地区大会
木管六重奏 銀賞，
サクソフォン四重奏 銀賞，
金管四重奏 銅賞
金管五重奏 銅賞，
打楽器三重奏 銀賞
12月23日
SENDAI光のページェント
「サンタの森の物語」パレード，
ブース演奏参加
12月26日～27日
日本吹奏楽指導者協会
管打楽器ソロコンテスト南東北大会
Cla 古川玲音 銅賞，
Asax 吉田雪乃 銀賞，
Hrn 佐藤良重 銀賞
Trp 佐藤春紗 金賞，
Trb 田代鈴羽 銅賞
2月11日　吹奏楽連盟塩竈支部
吹奏楽祭　参加

■合唱部
4月　入学式 校歌披露
5月　第67回宮城県合唱祭
とみやしすたーず
(合唱部OG会)と合同参加
7月　第18回合唱部＆弦楽合奏部
定期演奏会
(於：日立システムズホール仙台)
10月　第22回宮城県高等学校
総合文化祭総合開会式合唱専門部
合同ステージ参加
(於：多賀城市文化センター)
12月　公立黒川病院
クリスマス　ロビーコンサート
とみやしすたーず
(合唱部OG会)と合同出演
(於：公立黒川病院)
2月　第27回宮城県合唱
アンサンブルコンテスト 出場
とみやしすたーず
(合唱部OG会)と合同出場

■弦楽合奏部
4月　入学式(吹奏楽部と合同奏)・部紹介
6月　合宿
7月　第18回定期演奏会
(於　日立システムズホール仙台)
学校説明会演奏
全国高等学校総合文化祭
(宮城第一高等学校管弦楽部と合同演奏)
8月　楽器講習会
9月　樹咲祭(単独演奏および吹奏楽部と合同演奏)
10月　高校音楽祭
県高等学校総合文化祭開会式
(宮城第一高等学校管弦楽部と合同演奏)
11月ひかりの里　訪問演奏
12月高校管弦楽祭
1月　全日本高等学校オーケストラフェスタ
2月　ヤマハ仙台店　訪問演奏
3月　卒業式
アリオ　訪問演奏
リーブス　訪問演奏

■ECC国際部
6月25日(水)　石巻日日新聞発行の情報誌「とみいず」に掲載された
6月1日(月)　第49回宮城県高等学校国際教育研究会生徒研修会実行委員会
1年武藤百花、3年丹野穂野花が参加
6月29日(月)　第49回宮城県高等学校国際教育研究会生徒研修会実行委員会
1年武藤百花、3年丹野穂野花が参加
7月1日(水)　第35回高校生英語弁論大会宮城県代表選考会
2年近藤由紀、3年吉田彩乃が応募し、近藤由紀が奨励賞受賞
7月14日(火)　第49回宮城県高等学校国際教育研究会生徒研修会実行委員会
1年武藤百花、3年丹野穂野花が参加
7月20日(月)　宮城県高等学校国際理解生徒研修会
実行委員として企画運営と研究発表を行った
9月10日(木)　第50回国際理解に関する弁論大会
2年浅野伶奈、3年丹野穂野花が出場
12月12日(土)　One Day English Camp参加
7月～3月　ジャパンアートマイルプロジェクト参加
インドネシアの高校生と、共同で壁画を製作

■パソコン部
VisualBasic6.0などによる各種ゲームの作成
樹咲祭展示発表
パソコン検定準2級・3級受験

■茶華道部
5月31日(日)　第57回東北地区大会学校茶道席 参加　(於　仙台国際センター)
8月7日(金)　平成27年度仙台七夕茶会 参加
(於　仙台市ガス局ショールーム)
9月5日(土)　樹咲祭　お手前披露
10月25日(日)　第31回児童生徒学生茶会 参加
(於　裏千家淡交会 宮城支部研修道場)
11月18日(水)　御免状授与
[裏千家 初級（入門・小習・茶箱点）
※3年生]
通年　1年生：盆略点前
2年生：立礼式点前
3年生：薄茶点前の稽古に
それぞれ励んだ。

■美術部
第26回　読書感想画中央コンクール
(全国コンクール　指定図書の部)
奨励賞　外川悠帆(H27 3月)
奨励賞　成澤沙紀(H27 3月)
平成27年度　宮城県愛鳥週間
ポスター原画コンクール
優秀賞　3年　外川悠帆
(全国コンクール県代表)
優秀賞　2年　成澤沙紀
(全国コンクール県代表)
優良賞　2年　太田紗耶香
第32回　泉・黒川地区高等学校美術展
優秀賞　3年　外川悠帆
奨励賞　3年　小堀春希
奨励賞　2年　成澤沙紀
奨励賞　2年　太田紗耶香
奨励賞　1年　畑山真之介

■演劇部
5月17日…演劇部第15回単独公演
『姫と下僕と私』上演
於：大和町ふれあい文化創造センター
(まほろばホール)
9月4日～5日…樹咲祭公演
『明日の日記のつづり方』上演
於：本校体育館
10月15日～18日…
第53回宮城県高等学校演劇コンクール
泉・宮城野地区大会
『明日の日記のつづり方』上演
於：仙台市広瀬文化センター
優良賞受賞

■写真部
○被災地の復興状況の撮影(部員と顧問で南三陸町，石巻市訪問
樹咲祭で展示)
○樹咲祭　作品出品・掲示・DVD販売
フォトムービー制作　2015
高総体(総体報告会で上映)
各種行事写真・部活動写真・部員の撮影写真の掲示・販売
○第22回　宮城県高等学校写真展
(11・5～11・8)へ1・2年生
10作品の出品
1年5組　佐藤　真由　「再興」
奨励賞　受賞
○写真雑誌「デジキャパ」の定期購読とコンテストへの写真投稿
○各種行事の撮影(入学式・体育大会・高総体・定期演奏会・球技大会・樹咲祭・修学旅行など)
○生物室前廊下への各種行事写真，コンクール参加作品の掲示

■JRC同好会
5月　盲導犬募金(勾当台公園)
5月　JRC仙塩地区定例会
(仙台三桜高)
6月　光明支援学校交流会
6月「富谷茶」摘み茶・製茶ボランティア
(西成田コミュニティセンター)
5月　JRC仙塩地区定例会
(聖和学園高校)
7月　薬物乱用防止啓発キャンペーン
(イオンモール富谷店)
7月　ブルーベリー農園訪問
(富谷町明石)
7月　地域密着型特別養護老人ホーム
「成田の里」ボランティア
7月　介護老人ホーム「リーブス」
夏祭りボランティア
8月　災害復興支援「青少年赤十字
国際交流事業」タイ国派遣(1名)
8月「仙台七夕平和折り鶴」参加
8月「泉区民ふるさとまつり」手話参加
(七北田公園)
9月　樹咲祭(授産施設物資販売・地域特産物販売・手話発表・活動報告)
10月　地域密着型特別養護老人ホーム「せせらぎの里」秋祭りボランティア
10月　十三夜魂のふるさと祭り
ランタンボランティア(富谷小)
10月　光明支援学校交流会
11月　JRC仙塩地区大会「震災についてのワークショップ・災害時の炊き出し訓練」(聖和学園高校)
12月　One Day EnglishCamp参加
(富谷高)
11月～3月　富谷町地域活動支援センター余暇支援活動
TOMOTOMO・YOUYOU
ボランティア参加

■ダンス部
5月　校内イベント(3年生引退イベント)
7月　高文連　ダンス技術講習会　参加
7月　第8回日本高校ダンス部選手権
北海道・東北地区予選
8月　成田連合町内会夏祭りイベント出演
9月　樹咲祭　発表
10月　富谷町明石台第五町内会秋祭り出演
10月　高文連第23回ダンスフェスティバル
12月　クリスマスイベント(校内)
2月　卒業イベント(校内)
宮城県高文連主催
第23回ダンスフェスティバル　奨励賞
Vanquish　※2年生

■囲碁将棋同好会
5月2・3日
第51回全国高等学校将棋選手権
宮城県予選大会
6月28日
第28回全国高等学校将棋竜王戦
宮城県予選大会
6月26・27日
第39回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会宮城県大会
団体戦　3位
個人戦
Bクラス　安田浩崇　1位
Cクラス　小宮翔太　1位
7月11・12日
第29回東北地区高等学校囲碁選手権大会宮城県選手選考会
9月5日　樹咲祭で囲碁・将棋対局サロン

■イラスト同好会
樹咲祭での発表・展示・部誌販売
冬季部誌発行
警察署の依頼による生徒指導関係イラストの作成

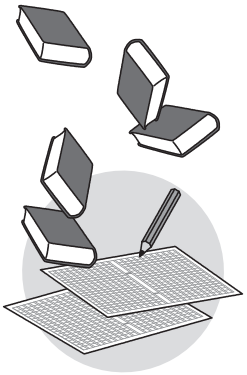
同窓生だより

本校6回生の白洲梓さん（ペンネーム）が今年度集英社ノベル大賞において735編の中から、『最後の王妃』が、最高位の大賞を受賞されました。さらなる活躍を期待すると共に応援もよろしくお願いします。

二〇一五年、「白洲梓」のペンネームで集英社主催のノベル大賞を受賞し、小説家としての第一歩を踏み出すことになりました。富谷高校での日々、そこで出会った人々が、こうした今の私を形作る大きな要素であったことは間違いありません。

高校時代を、改めて思い出してみました。いつもある特定の旋律が調子っぱずれに聞こえたカリヨン。なんのためにあるんだろうと思いつつなんだかんだとみんなで集っていたコモン・ホール。ある一点に立つと自分の声が反響して宇宙人みたいに聞こえた藤棚の丸い庭。『近くで熊が出たから気をつけて下校するように』という校内放送に、「いや、気をつけろと言われても……熊に出会ったらどうしろと？」と思った放課後。

そんな中、当時友人が薦めてくれた本の面白さに魅了され、その後活字中毒に。世界史の先生は様々な歴史のエピソードをいつも楽しく聞かせてくれて、その内容に触発されて授業中に頭の中でいくつかの物語を構想しました。弦楽合奏同好会に所属していたので、『ヴィオラ』とか『コントラバス』なんていう名前のキャラクターが登場するお話も考えました。しかし当時は小説家になろうなどとはまったく考えていませんでしたので、もしも今、タイムスリップして高校生の自分と出会うことがあるなら、高校生の私は自分の未来の意外さにさぞびっくりすることと思います。それでも、当時の自分を失望させることだけはないだろうと思うと、未来が見えずに悶々としていたあの頃の自分に対して多少なりとも責任を取ることが出来たような気がしています。



二〇一一年の東日本大震災、あの日私は東京で勤めている会社のオフィスにいました。震源地が宮城県沖と知り、そういえばこの間中途入社した男性社員が宮城出身だと言っていたな、と思い、声をかけました。すると、彼が富谷高校の9回生だと発覚。東京のど真ん中、星の数ほどある会社のひとつでこんな出会いが、とその偶然に驚きました。それと同時に、かつては新設校だった母校が、日本中に多くの卒業生を輩出し、歴史を刻んでいることに思い至りました。ルーズソックスを履き、下着が見えそうなくらいスカートを短くしていた十代の少女も、もう三十二歳。私たち卒業生が歳を取った分、その重ねた年月と同じだけ多くの人材が富谷高校を巣立ち、様々な可能性に向かって歩んでいるのだと思うと感慨深いものがあります。その一人として、こうして近況をお伝えできることを、心から嬉しく、そしてありがたく思います。

あとがきから

この物語を書きながら、高校時代の担任の先生の言葉を思い出しました。

当時、私は大学進学は当然のことと考えていたものの、その四年間にどんな意味があるのか、その先に何をしたいかもよくわからないでいました。

お金を払って四年を過ごすよりも、働いたほうがいいのではないか。

そう言う私に、先生は、

「白州さんは、好きなことはありますか？」

と訊きました。

私が、本を読むのが好きです、と答えると、

「では、もし白洲さんが大学での四年間、一日一冊本を読んだとすると、一年で三百六十五冊、四年間だと千四百六十冊の本を読むことになります。それはあなたの人生にとって、とても大きな財産になると思いますよ」

と穏やかにおっしゃいました。

私はその単純計算の向こうにあるとてつもない可能性に、一瞬で心奪われました。

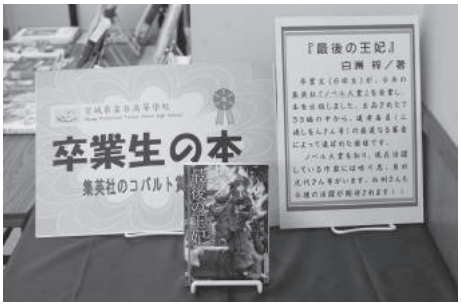
私は特に先生と親しかったわけでもなく、前述の会話はクラスの生徒全員と行う進路面談でのことで、先生にとっても私はその他大勢のひとりでしかなかったでしょう。

先生はその数年後、病気で他界されました。

そして私は大学時代、いつも本ばかり読んでいました。

集英社のHPから

富谷高校の図書室



在校生にも紹介しました

平成27年度職員写真

職員転入出紹介

転出された先生方（教科・転出先）

瀬谷　和夫　教頭先生（石巻北高校　校長昇任）
堀口　聡　先生（理科地学・定年退職　富谷高校再任用）
藤生　典子　主幹教諭（国語・仙台三桜高校）
鈴木　生枝　先生（英語・宮城広瀬高校）
小松　康彦　先生（数学・仙台第一高校）
佐藤　昌宏　先生（理科化学・仙台三桜高校）
山口　房子　先生（社会地歴・石巻市立桜坂高校）
渡邊　崇　先生（英語・仙台泉高校）
吉田　晶淑　先生（国語・名取北高校）
掛水　和義　先生（数学・柴田高校）
武蔵　惣一　事務次長（宮城県立聴覚支援学校）
神尾　佳洋　主事（女川町立女川中学校・小学校兼務）

転入された先生方（教科・前任校）

宍戸　周哉　教頭先生（大河原商業高校定時制）
熊谷　崇　主幹教諭（国語・亘理高校）
佐伯　光壽　先生（英語・泉松陵高校）
高橋　雅彦　先生（国語・仙台向山高校）
相澤　敏信　先生（数学・宮城県工業高校）
佐藤　雅浩　先生（数学・柴田高校）
八島　美央　先生（英語・塩釜高校）
森　孝行　先生（社会地歴・古川高校）
鈴木　遼　先生（数学・大河原商業高校）
北郷　剛　先生（理科化学・新採用）
堀口　聡　先生（理科地学・富谷高校再任用）
加藤　友香　事務次長（仙台第二高校）
石幡　玲奈　主事（新採用）

平成二十八年度 同窓会総会のご案内

今年の同窓会総会も、昨年と同様、富谷高校の人文講義室での開催を予定しています。日時については現在のところ**平成28年8月14日（日）**を予定しております。詳細な内容が決定次第**同窓会ホームページ**にて連絡します。

総会の内容としては、前年度の活動報告、決算報告、今年度の活動予定、予算案についての審議などです。総会後は、例年通り懇親会を行う予定です。総会・懇親会を通して、富谷高校の縦のつながりを深めて行きましょう。

総会・懇親会についてわからないことがあれば是非事務局までお問い合わせください。

同窓会への連絡・問い合わせ先
（富谷高校）

電話番号　022（351）5111
ＦＡＸ　022（351）5112
E-mail　dousoukai@tomiya-h.myswan.ne.jp
ホームページ
富谷高校同窓会　で検索

編集後記

震災から早くも5年を迎えようとするところですが、同窓生の皆さんはいかがお過ごしのことでしょうか。

同窓生の皆様への紹介が遅れ申し訳なかったのですが、本校は昨年秋に正式にユネスコスクールに加盟承認されました。人文・国際・理数の3コースの特徴を活かし、修学旅行先も人文は長崎方面、理数は関西の先端企業訪問、そして国際コースは海外のシンガポールへと研修先を分けて実施しました。

今年の大きなニュースとしては6回生の白州　梓さん（ペンネーム）のノベル大賞の大賞受賞があります。卒業生がさまざまな方面で活躍しているのは本当に頼もしいことです。

同窓会総会の運営については、今年就職協定の変更により幹事学年の大学4年生が就活のピークと重なり、運営の見直しが迫られています。役員や参加してくれた同窓生の皆さんの協力には本当に感謝でした。今後については役員会などでよく検討し、よりよい方向を考えていく予定です。

八木沼　由文

本年度同窓会担当となりました森と申します。八木沼先生のサポート役として、お手伝いさせて頂いております。ますます活発で有意義な同窓会となりますよう願っております。

森　孝行